

高校生のための生命科学シンポジウム

基礎生命科学研究のメッカである東京大学分子細胞生物学研究所が、一般市民、とくに高校生を対象としたシンポジウムを行います。

生物あるいはヒトにたいしてだれもが抱くナイーブな疑問に、現場の研究者たちが、かみ砕いた分かり易い言葉でお答えします。将来、生命科学の研究に携わりたいと思う若者、最先端の生命科学研究の一端に触れてみたいという一般市民の方のご来聴を歓迎します。

日 時：2005年 7月29日（金）13：30・16：00

場 所：東京大学 弥生講堂（一条ホール）

（地下鉄南北線「東大前」下車1分、東京大学弥生キャンパス正門入って右）

13:30-13:45

イントロダクション（宮島篤 所長）

13:45-16:00

細胞の運命はいかに決定されるか（後藤由季子 教授）

—生きるか死ぬか—

生き物のかたちはどうやって作られるか（多羽田哲也 教授）

—ショウジョウバエの研究からのヒント—

がん研究の基礎から最前線（秋山徹 教授）

—原因はどこまでわかったか—

各（30分講演＋15分質疑応答）

参加無料、登録なし

問い合わせ先：

東京大学分子細胞生物学研究所 染色体動態研究分野 渡邊嘉典

Tel: 03-5841-1466、Fax:03-5841-1468